

幼いころから本にふれることで
子どもたちの世界はどんどん広がります。

鹿角市立図書館

開館時間 花輪図書館 ▶ 9:00～19:00
十和田図書館 ▶ 9:00～17:30

休館日 ▶ 毎週月曜日、年末年始、特別整理期間
・月曜日が祝日の場合は開館し、その翌日以降の最初の平日を休館

貸出 ▶ 1人10冊まで（雑誌、視聴覚資料含む）
・期間15日間
・図書のほか、雑誌（最新号以外）、CDやDVD、紙芝居、かるたなども貸し出ししています。
・次の予約が入っていないければ、1回に限り延長可能。

返却 ▶ ・開館中は、図書館カウンターまでお持ちください。
・花輪図書館、十和田図書館、移動図書館車、どこでも返却可能。
・休館日や時間外は、ブックポストへご返却ください。
(花輪：コモッセ正面入口横、十和田：玄関横)

移動図書館車が新しくなりました！

あ お ぞ ら ぶ っ く 号



- ・令和3年3月6日におひろめされ、利用がスタートした移動図書館車をぜひご利用ください。
- ・週に3日（火、木、金曜）鹿角市内を巡回しています。
- ・このほか、施設や学校へ図書を届ける配本サービスも行っております。
- ・あおぞらぶっく号の巡回予定や配本所の詳細については、十和田図書館までお問い合わせください。

お問い合わせ先

花輪図書館

〒018-5201
秋田県鹿角市花輪字八正寺13番地
鹿角市文化の杜交流館 コモッセ 2階
TEL 0186-23-4471
FAX 0186-23-4458

十和田図書館

〒018-5334
秋田県鹿角市十和田毛馬内字上陣場
19番地5
TEL 0186-35-3239
FAX 0186-35-3239

図書館は未来ある子どもたちを応援しています！

第2次

鹿角市

子ども読書活動推進計画



令和3年3月
鹿角市教育委員会

読書がつなぐ・育む 豊かな心

＝ 基本理念 ＝

＝ 4つの基本方針 ＝

- ① 読書環境の整備を推進し、関係機関の協力体制の充実化を図ります
- ② 読書に親しむ機会を増やし、本を読む楽しさを養います
- ③ 大人も読書に親しむことで、子どもに本の魅力を伝え、読書活動が身近なものとなるよう支援します
- ④ 子どもの読書活動を支える大人を増やします



- ・市民の読書活動の中核的な役割を担います
- ・ボランティア団体の育成や、多様な読書活動を提案します
- ・子どもの読書活動推進に携わる関係機関を多様な活動で支援します



市立図書館



ボランティア
団体

- ・読み聞かせやブックトーク(※1)、学校図書館の環境整備などを通じて、子どもたちに身近な読書活動を提供する役割を担います

※1 ブックトーク
一定のテーマを設定し、一定時間内にテーマに沿った何冊かの本を複数の聞き手に紹介し、その本の持つ魅力を伝えること



各機関・団体が連携して取り組みます

＝ 目指す子どもたちの姿 ＝

I 乳幼児期（0歳から5歳）

○日常的に本を読む・見る・話を聞くことを、遊びやコミュニケーションの一環として楽しむ

II 学童期（6歳から12歳）

- 日常生活の中の楽しみとして自主的に本を手取る
- 自分の好きな本を自分のペースで読む
- 疑問を自分の力で調べて解決する喜び・達成感を味わう
- ほかの人と本を紹介し合い、人を介して読書の幅を広げる

III 青年期（13歳から18歳）

- 自身の人格形成や問題解決のための判断材料として情報を活用する
- 多種多様な情報を収集・整理し、取捨選択する力（手段）を身につける



学校

- ・学校における子どもたちの読書活動を支える役割を担います
- ・自らの力で情報を得るための力を修得するため、図書館の基本的な使い方や参考図書の活用方法を指導します
- ・小学校低学年から高校生まで、学齢や読書力に応じた働きかけを行います



- ・本を読んでもらうこと、一緒に読むこと、一人で読むこと等、様々な読書の楽しみ方を体験できるような機会を提供する役割を担います。
- ・家庭での読書を啓発・支援する役割を担います



幼稚園
保育園



子育て支援施設

- ・子ども未来センター
- ・児童センター
- ・児童クラブ 等

- ・親子で絵本との出会いの場を作り出し、子どもにとっての絵本の大切さを伝え、支援する役割を担います
- ・放課後や休日の読書活動の啓発や支援を行います



行政機関

- ・読書環境の整備を推進し、関係機関のネットワーク構築を行う役割を担います
- ・アンケート調査や事業実施結果の分析を通じて、本計画の進行管理を行い、事業への反映と関係機関への情報提供を行います



地域・家庭

- ・子どもたちが生活の中で読書の習慣を身に付けるための基礎的役割を担います
- ・地域学校協働活動(※2)を通じ、学校における読書活動を支援します

※2 地域学校協働活動
地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動